

常葉の松

重点目標 レッツ チャレンジ！



学習発表会 全員合唱 「こどもの四季」

歌い継がれる「こどもの四季」

校長 高橋 哲

10月26日（土）に学習発表会を行いました。発表の最後は全員合唱「こどもの四季」です。昨年の150周年記念の発表でも歌ったと聞いています。子どもたちにとって馴染みのある歌いやすい曲です。歌詞を読んでみると、この曲が生まれた頃の活動と当時の子どもたちの姿を想像することができます。おそらく30～40年前の高士の子どもたちは様々な行事と共に生き生きと活動していたのだらうと思いを馳せることができます。当校の校歌は学校の末長い繁栄を願い、格調高く荘厳な雰囲気です。一方「こどもの四季」は、当時の教育活動を四季に分けて歌詞に盛り込み、情景と子どもらの姿を歌った身近で親しみやすい曲となっています。「校歌」と「こどもの四季」この2つはこれから残していきたいものです。ところで「こどもの四季」はどうやって生まれたのでしょうか？作曲者は第19代校長（昭和54年～昭和59年在籍）の金子義和先生と思われますが、それ以外のことが分かりません。体育館後部に掲示されている卒業制作を見ると昭和の末頃から平成の始めにかけて出来た曲だと考えられます。どなたかご存知の方がいらっしゃいましたら、ぜひ教えてください。（学校TEL：528-4014 高橋まで）



10月26日（土） 学びを披露する場 学習発表会

生活科や総合の学習を中心として、歌や合奏、踊りを交え、観客に楽しんでもらいながら学びを伝えました。育てたアサガオやハムスターのこと、栽培したぶどうのこと、修学旅行での学びをもとにして善兵衛さんをはじめとした偉人のこと・・・皆様には伝わったでしょうか。なお、当日展示した児童の絵画作品は、高士郵便局でも今月の29日（金）まで展示しています。ご覧ください。



11月15日（金） いじめ見逃しゼロスクール集会

いじめを見逃さない高士小学校にすること、そして友達のよさを見付けることを通して、みんながさらに楽しく学べる高士小学校を目指して集会を行いました。まずはいじめを見つけたらどう行動すればよいか考えました。次に、友達のよいところ「いいね！がいっぱい」の取組を紹介し合いました。最後に縦割り班で協力して課題を解決する「まつかぜプロジェクトアドベンチャー」を行い、子ども自らが考え、行動する機会としました。



< 12月の主な予定 >

- 4日（水）～6日（金）：個別面談 全校 13:10 下校
- 9日（月）：登校班会議
- 10日（水）：あいさつデー
- 11日（木）：委員会活動（5・6年）
- 12日（木）：健康アップデー
- 16日（月）～20日（金）：全校5限授業
- 23日（月）：全校給食後下校
- 24日（火）：終業式 全校 11:30 下校
- 25日（水）：冬休み ～ R7年1月7日（火）